

ノンラップセントル

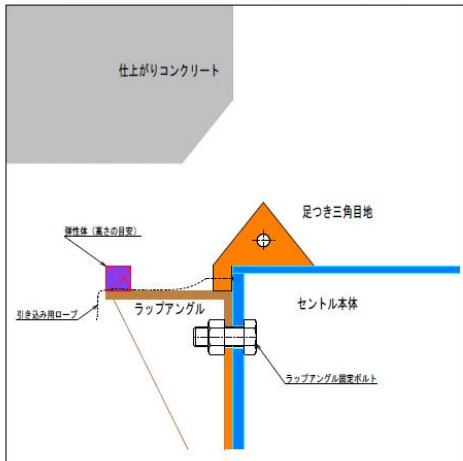
～セントルによる押し上げクラックの撲滅に挑む～

型枠セット時の押上や打設による型枠変位で、既設コンクリートに押し上げクラックを発生させない画期的な方法を開発しました。

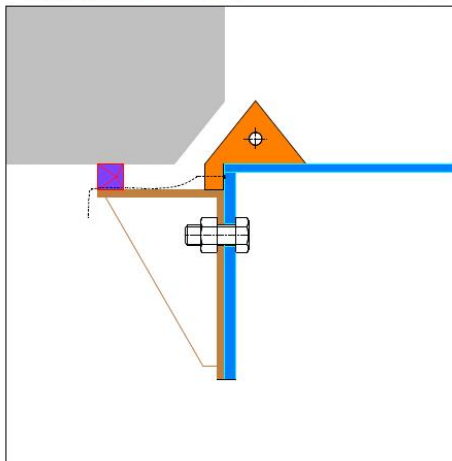
効果・特徴

- ・ラップアングルを20mm控えて製作し、鋼製部分が既設コンクリートに接触しないように構成します。ゴム製の三角目地は、20mm高さの脚材を備えて製作することにより姿勢を保持します。
- ・本体ラップなどを行う場合に備え、脚材無しの三角目地と、20mm厚のスポンジベルトを装備します。
- ・鋼製型枠が既設コンクリートに触れないため、押し上げクラックが発生しない。

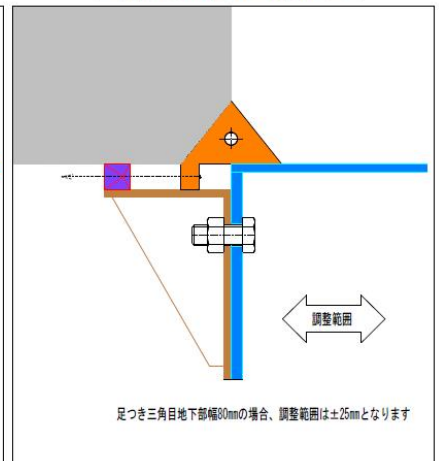
セントルをスパン方向のセット位置に合わせる



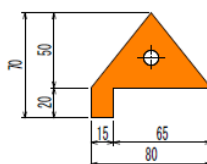
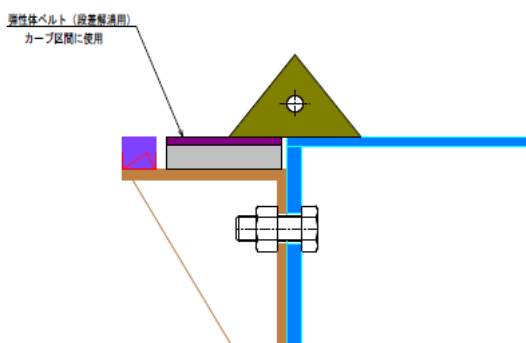
弾性体を目安にセントルを仕上がりコンクリートに合わせる



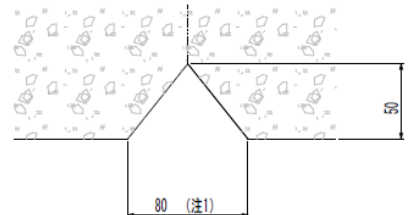
三角目地を引っ張り込み隙間を塞ぐ



カーブ区間・本体ラップの対応



足つき三角目地基本サイズ



(注1) 80mmは本工法における最小(最適)サイズとなります

クラック防止センサと組み合わせる事により、セットミスの発生を抑制できます。
詳しくは、営業担当までお問い合わせください。

